

一般社団法人 日本私立薬科大学協会

令和2年度 事業報告書

(令和2年年4月1日から令和3年3月31日まで)

I. 事業の概要

6年制薬学教育が平成18(2006)年度に導入されて以来15年が経過する中、平成25(2013)年度に改訂された薬学教育モデル・コアカリキュラム(以下「改訂コアカリ」という。)に基づく新たな薬学教育が平成27(2015)年度から進められている。また、平成31(2019)年2月からは改訂コアカリに基づく実務実習が開始されたところであり、円滑な実務実習の実施に向けて日本私立薬科大学協会(以下「協会」という。)及び各大学等が連携して取り組んでいるところである。

この間、実務実習、薬学共用試験及び薬学教育第三者評価の実施等様々な課題について、協会の理事会、総会及び各種委員会を中心に検討を行うと共に、全国薬科大学長・薬学部長会議、文部科学省及び厚生労働省等の調査・検討等に対応したところである。

また、本年度は役員改選が行われ、令和2年6月2日付(書面議決)第1回通常総会において新役員等が決定し、新しい体制の下で協会の充実・発展に取り組んでいるところである。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響等を考慮し、本年度開催の理事会、総会及び各種会議については、基本的にWEB会議、書面議決等による方法で開催した。

このように、我が国における新型コロナウイルスの感染者が令和2年1月に発生して以来、1年有余が過ぎてなお収束が見通せない中、薬系大学においても卒業式や入学式等の各種行事について少なからず影響を受けており、新型コロナウイルスの一日も早い終息を願っているところである。

個々の事業内容については以下のとおりである。

1. 教育、研究に関する調査、検討

(1) 教育、研究体制等の整備について

6年制薬学教育に関する諸問題について調査・検討を行うと共に、薬学4年制課程の在り方等について、調査、検討を行った。

また、全国薬科大学長・薬学部長会議、薬学教育協議会、薬学共用試験セン

ター及び薬学教育評価機構等との情報の共有を図った。

(2) 実務実習について

本年度も実務実習に関する諸問題について検討を行った。
また、改訂コアカリに基づく実務実習の課題と対応（アンケート調査結果）について、第12回「薬学実務実習に関する連絡会議」（令和2年12月23日開催）において議論された。

このほか令和元年度実務実習実態調査を実施する共に、その結果を踏まえ、薬学教育協議会において検討することとなった。

(3) 薬学共用試験について

令和2年度薬学共用試験(CBT、OSCE)の実施状況及び薬学共用試験の課題等について報告を受け、協会として検討し了承した。

(4) 薬学教育第三者評価について

薬学教育評価機構の活動状況等について報告を受けた。

(5) 薬剤師国家試験問題に関する検討について

第105回薬剤師国家試験（令和2年2月22日・23日実施）を受けて、協会の検討7部会（「物理・化学・生物」、「衛生」、「薬理」、「薬剤」、「病態・薬物治療」、「法規・制度・倫理」、「実務」）の検討結果を踏まえ、「薬剤師国家試験問題検討委員会」で調査検討を行い、報告書として協会会長名で厚生労働省へ提出した。（令和2年7月10日付）

なお、令和2年度厚生労働省医道審議会「薬剤師国家試験事後評価部会」については、新型コロナウイルス感染症による感染拡大防止の観点から、書面による開催となった。

2. 協会の管理運営等

(1) 役員の任期満了に伴う役員等の選任について

現役員の任期満了に伴う役員等（会長、副会長、常務理事、理事、監事、参与等）の選任については、関係規程に基づく手続きにより、令和2年6月2日付（書面議決）の第1回通常総会において承認された。

(2) 役員（理事）の補充人事について

令和2年6月30日付、理事辞任に伴う1名の補充人事については、令和2年9月29日開催の第64回理事会及び令和2年11月24日開催の第2回通常総会において承認された。

(3) 令和元年度事業報告・決算及び監査報告について

令和元年度事業報告・決算及び監査報告については、令和2年4月21日の監事監査報告を受け、令和2年6月2日付（書面議決）第1回通常総会において承認された。

(4) 令和3年度事業計画及び収支予算について

令和3年度事業計画及び収支予算については、令和2年11月24日開催の第2回通常総会において承認された。

(5) 協会への入会申し込みについて

令和2年度において、「岐阜医療科学大学薬学部」及び「国際医療福祉大学福岡薬学部」から、本協会への入会申し込みがあり、「岐阜医療科学大学薬学部」は令和2年6月2日付（書面議決）第1回通常総会、また、「国際医療福祉大学福岡薬学部」は令和2年11月24日開催の第2回通常総会においてそれぞれ承認された。

(6) 会長及び副会長の職務執行状況の報告について

会長及び副会長の職務執行状況については、令和2年6月2日開催の第62回理事会、及び令和2年11月24日開催の第66回理事会において報告を行った。

(7) 令和2年度教育賞の授与について

毎年度、薬学教育に多大な貢献をし、薬学教育の進歩発展に特に功績のあった者に対し、日本私立薬科大学協会教育賞を授与しているが、本年度は2名を選考し、令和2年11月24日開催の第2回通常総会において承認された。

（受賞者）2名

増野 匡彦（慶應義塾大学薬学部 教授）

前田 定秋（摂南大学薬学部 教授・副学長）

(8) 学生の入学定員及び入学者数の取扱いについて

今後の学生入学定員の遵守について協議した結果、昨年同様、「入学定員と入学者数が等しくなるよう、厳正な定員管理を徹底する」ことを申し合わせた。

また、入学者数が入学定員の1.1倍以上の大学(2大学)については、入学定員超過の理由及び今後の対応等について協会宛に文書が提出された。

(9) 各種調査資料の作成について

例年通り、学生及び教職員数、学生納付金、入学志願者の動向等の実態調査を行い、協会及び各大学の参考資料とした。

(10) 会報(「日本私立薬科大学協会だより」)の刊行について

当協会が発行する会報「協会だより」では、事業活動状況(諸会議議事録、各種調査結果等)、事業計画・報告、収支予算・決算及び大学紹介等の内容を掲載し、年2回各大学へ配布した。

(11) 広報活動について

6年制薬学教育への理解及び普及を図るため、昨年度に引き続き、学年の早い時期から活用できるよう同「薬学ガイド2022」を前倒しして令和2年度末に刊行した。また、これを全国の高校、予備校、大学及び関係団体等に配布した。

なお、来年度についても引き続き刊行することが了承された。

(12) 令和2年度「大学における医療人養成の在り方に関する調査研究」の検討状況について

文部科学省採択の標記調査研究委託費については、日本私立薬科大学協会が窓口となり、2年目となる令和2年度は、「6年制薬学教育制度調査検討委員会」の幹事会を中心に、アンケート調査等を実施し、分析・検討を行った。

3. その他

- ・各種会議等の開催通知及び会議用資料の作成等を行った。
- ・法定帳簿等の整理及び確認を行った。

4. 関連事項

(文部科学省、厚生労働省の動き)

- ・ 第12回「薬学実務実習に関する連絡会議」(令和2年12月23日開催)が文部科学省で開催された。「再掲」
- ・ 第20回「新薬剤師養成問題懇談会」(新六者懇) (令和3年2月12日開催)が文部科学省で開催され、薬学教育6年制及び薬剤師に関する状況等について協議が行われた。
- ・ 厚生労働省主催の「薬剤師の養成及び資質向上等に関する検討会」の第1回検討会議が令和2年7月10日開催され、今後の薬剤師の養成や資質向上等に関する課題について検討が行われた。

なお、令和2年度検討会は、6回開催された。

(その他)

- ・ 第5回「日本薬学教育学会大会」が、令和2年9月12日・13日の両日、帝京大学薬学部においてWEB会議で開催された。
関連して同大会について、協会の後援名義を承認した。
- ・ 令和3年度「薬学実務実習広報用ポスター」(薬学教育協議会)について、協会の後援名義を承認した。

II. 理事会・総会等開催状況

会 議 名	開 催 月 日		開 催 場 所
(理事会)			
第 61 回 理事会	令和 2. 5. 12	(火)	WEB 会議 (協会事務局)
第 62 回 理事会	令和 2. 6. 2	(火)	〃
第 63 回 理事会	令和 2. 7. 7	(火)	〃
第 64 回 理事会	令和 2. 9. 29	(火)	〃
第 65 回 理事会	令和 2. 11. 4	(水)	〃
第 66 回 理事会	令和 2. 11. 24	(火)	WEB 会議 (アルカディア市ヶ谷)
第 67 回 理事会	令和 3. 3. 2	(火)	WEB 会議 (協会事務局)
(総 会)			
令和 2 年度 第 1 回 通常総会	令和 2. 6. 2 付 書面議決	(火)	コロナ禍で、6 月 2 回 開催予定の総会を取り 止め、書面議決で実施
令和 2 年度 第 2 回 通常総会	令和 2. 11. 24	(火)	WEB 会議 (アルカディア市ヶ谷)

III. 各種委員会開催状況

委 員 会 名	開 催 月 日 等		開 催 大 学 等
部局長会議			
第 39 回 事務局長会議	令和 2. 7. 10 (金) 開催予定		(青森大学) コロナ禍で開催中止
第 40 回 教務部長会議	令和 2. 11. 6	(金)	WEB 会議 (青森大学)
第 40 回 学生部長会議	令和 2. 11. 27	〃	WEB 会議 (武蔵野大学)

委員会名	開催月日等		開催大学等
第105回 薬剤師国家試験問題検討委員会・7部会	WEB 会議またはメール 会議により、下記日程で 開催		(各部会委員長の大学名)
物理・化学・生物部会	令和2. 5. 29	(金)	広島国際大学
衛生部会	//	//	東邦大学
薬理部会	//	//	東京理科大学
薬剤部会	令和2. 5. 26	(火)	昭和薬科大学
病態・薬物治療部会	令和2. 6. 3	(水)	第一薬科大学
法規・制度・倫理部会	令和2. 5. 26	(火)	帝京平成大学
実務部会	令和2. 5. 29	(金)	金城学院大学
第1回 薬剤師国家試験 問題検討委員会	令和2. 6. 12	(金)	WEB 会議 (協会事務局)
教育賞受賞者選考委員会			
第1回 受賞者選考委員会	令和2. 11. 4	(水)	WEB 会議 (協会事務局)
広報誌編集委員会			
第1回 編集委員会	令和2. 9. 11	(金)	WEB 会議 (TKP 市ヶ谷カンファ レンスセンター)
第2回 編集委員会	令和2. 11. 20	//	//
第3回 編集委員会	令和3. 1. 15	//	WEB 会議 (協会事務局)
協会におけるPCR 検査に 関する検討会 (臨時委員会)			
第1回検討会	令和2. 7. 21	(火)	WEB 会議 (協会事務局)
第2回検討会	令和2. 8. 18	(火)	//

IV. 調査実施項目（調査対象：薬科大学・薬学部）

1. 令和元年度 卒業教育実施状況調
2. 令和元年度 実務実習実態調査
3. 令和2年度 入学志願者動向調（志願者、合格者、入学者等）
4. 令和2年度 学部入学志願者数等調
5. 令和2年度 大学院入学志願者数等調
6. 令和2年度 入学定員及び入学者数調
7. 令和2年度 学生数調（学部学生・大学院生）（令和2年5月1日現在）
8. 令和2年度 専任教員及び職員数調（令和2年5月1日現在）
9. 令和2年度 在学生（3年生）出身校都道府県別調（令和2年6月1日現在）
10. 令和3年度 学部学生納付金調
11. 令和3年度 大学院生納付金調

※新型コロナウイルスに関連した対応調

- ・入学式等各種行事の開催状況調（令和2年3月9日現在）
～入学式、オリエンテーション等各種行事
- ・授業開始及びオリエンテーション等各種行事の開催状況調（令和2年4月8日現在）
～授業開始、新入生オリエンテーション、ガイダンス、オープンキャンパス